



いたびっ
板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進

令和5年7月12日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

令和5年度 生徒総会が行われました！

7月7日(金)令和5年度板櫃中学校生徒総会が行われました。今年度は新型コロナウイルス感染症防止、熱中症防止の観点からオンラインで行いました。生徒総会とは、生徒会の会員であるすべての生徒が、板櫃中学校をよりよくするためにはどうすればよいかを考え、議論し、生徒総会を通して集約した意見を学校へと要望し、よりよい学校へと導いていくものです。



生徒総会もそうですが、生徒専門委員会、教科の授業、学活、道徳、部活動など自分の意見を言える場がみなさんにはあります。生徒総会を機に、しっかりと意見を伝えることができるといいですね。自分自身にとっても今まで以上の板櫃中にしていくために。

今年の生徒会スローガンは『一刀両断～切り拓こう新たな未来へ』です。板櫃中での学校生活が有意義なものとなるようにとの願いが込められています。このスローガンの下、今年1年間頑張りましょう！

【大雨に関する対応について】

先週からの大雨で、福岡県では大きな被害が出ています。板櫃中学校区では、板櫃川、境川が氾濫危険水位を超え、10日(月)は児童生徒の安全確保のため、臨時休校の措置をとりました(結果的には、全市一斉休校になりました)。今回の一斉休校について、全市に避難指示が7時過ぎに出たことなどから、保護者の皆様や生徒のみなさんには、急な措置となりました。今週末からは梅雨明けの予報が出ていますが、台風等の自然災害時には、今回のように急な対応をとることもありますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。なお、板櫃川は、現在立ち入り禁止区域がありますので、生徒のみなさんは看板等の指示に従ってください。

【校長先生の話・・・当日の内容は割愛して話しています】

みなさん、こんにちは。今日は、年に1度開催される、板櫃中学校生徒総会です。生徒会活動とは、生徒全員が「生徒会員」として生徒会を組織し、学校生活が充実するように活動していく活動で、生徒総会には大きく2つの意味があります。

第一に、板櫃中学校の全生徒が、安全安心で、楽しく充実した学校生活を送ることができるようになるためにはどうしたらよいかを全員で考え、意見を出し合って決定していく場です。

第二に、物事を進めていくその進め方を学ぶ場でもあります。会員の承認を得て活動が進んでいきます。今日は「生徒総会」を通して会の進め方なども学んでください。

みなさん一人一人は生徒会の一員であり、主役であります。生徒会は、先生から与えられた仕事をこなすためにあるものではありません。みなさん一人一人が板櫃中での学校生活を、自分たちの手でもっと充実させるために、生徒会活動をどのように改善したらよいかを考え、行動に移すことが必要です。

第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディは次のように述べています。「国があなたのために何をしてくれるかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うてほしい」このケネディの言葉を借りれば「生徒会があなたのために何をしてくれるのかではなく、あなたが生徒会のために何ができるかを考えてほしい」ということです。生徒のみなさん、どうか生徒会活動を通して、ケネディの言葉にあるような「自分には何ができるのか」という志の種を見つけてください。また、生徒会活動を通して、AI(人工知能)には身につけることができない、主体性・協働性・創造性を高めてほしいと思います。

今年も生徒会執行部からスローガンが提案されています。それが、「一刀両断～切り拓こう新たな未来へ」です。そして、活動方針の中に、板櫃中学校の新たな伝統を築くために、何事にも自ら挑戦すると書かれています。

このスローガンのもと、全員が一つになり、よりよい板櫃中学校にするためのすばらしい総会となることを期待しています。これで、先生の話が終わります。